



Network



北海道では全国に先駆けて知事が独自の緊急事態宣言を発令しました。めでたく第一子誕生なのに面会できない、お子さんは休校で家に居るのに出勤しなければならないなど、スタッフにも影響がありました。毎年参加しているフェアトレードフェスタはオンラインで開催されることになり、セカンドハンドの動画をアップしています。ぜひご覧ください。

<https://youtu.be/6fbcoUMte6A>



セカンドハンド関東は2年ぶりに、カンボジアフェスティバルへ出店予定でしたが、キャンセルになりました。風邪をひいたときに、薬を飲んで熱を下げるのではなく、安静にして自然治癒を待つ、自己治癒力を高めることが注目されています。化学物質としての薬は必ず副作用があります。ウィルスとの共存は夢物語でしょうか。もう、満員電車には乗れないなあと感じながら、そんなことを考えています。



今年度は6名の奨学生のために22万円を支援する予定ですが、コロナの影響で4月以降、一度も街頭募金活動を実施できていません。また、大学のスケジュールが忙しくなり、ユースとしての活動を休止せざるを得ないメンバーも多数出てきています。このような厳しい状況を開拓するために、オンラインでのセカンドハンドユース・オリジナルチャリティーグッズの販売や街頭募金活動の代わりとなるクラウドファンディングの立ち上げに向け準備しています。また、セカンドハンドユースのWebサイトの開設も検討しています。次号のニュースレターで、皆さんに紹介できるよう色々と進めていますのでご期待ください！



3月～5月までの3ヶ月間にご寄付をくださった方々です。

青井恵子、青野千恵子、伊賀憲子、池内保、井澤シカ子、太田純子、大谷芳見、岡田洋子、岡田博子、小比賀一訓、貝原博子、柏原裕美、片山績、加藤昭彦、川崎多恵子、喜多克幸、木村明仁子、久保智枝、Cambridge International Ltd.、ゴードン・サイラス・ムアンギ、小竹由美子、小林智、佐々木安徳、佐野容子、澤根みどり、嶋崎種子、清水純子、清水勉、下地初子、白川ふみ、白木文子、白ひげブチマルシェ代表 永井敬子、末澤一誠、杉田螢子、大同ガス産業株式会社、高島清磨、俵恵美、塚田泰代、徳芳郎、鳥かい歯科医院、中村凱次・元子、榎原民子、新田薰、沼田章、のぞみ総合法律事務所、林純子、林陽一、平田渥子、平野皓一、古高松南小学校、堀美紀子、堀真王、堀口公明、堀本万里子、升崎里美、増田成宣、松家春美、松原志乃、松本崇臣、真屋正明、マンスフィールド雪江、三木佳子、溝渕千寿子、美濃吉広、宮地菜穂子、宮本明宜、村上和代、森口洋子、藪脇恭子、山本芳子、横田千春、横山秀敏、吉本房子、米山太、若杉淳子、渡辺和栄

本部・高松店 お盆休み：8/13(木)～8/16(日)

〒760-0055 高松市観光通1-1-18

TEL: 087-861-9928

営業時間：月～金 10時～18時

定休日：土曜、日曜、祝日



片原町店 お盆休み：なし

〒760-0040 高松市片原町9

TEL: 087-822-3552

営業時間：月～金 10時～18時

土・日・祝日 10時～17時

松縄店 お盆休み：8/13(木)～8/16(日)

〒760-0079 高松市松縄町37-5

TEL: 080-4999-0494

Email: matsunawa2hand@ymobile.ne.jp

営業時間：平日11時～19時 土日11時～18時

定休日：木曜、金曜、祝日

セカンドハンドは「チャリティーショップ」と呼ばれるお店を運営し、その収益でカンボジアの支援をしています

公益社団法人 **セカンドハンド**

〒760-0055 香川県高松市観光通1-1-18 TEL&FAX 087-861-9928
✉ jimukyoku2hand@yahoo.co.jp <http://2nd-hand.main.jp/sh/>

SECOND
HAND

あなたの手を、世界の誰かに。

Sambot

セカンドハンド通信

セカンドハンドが支援する、カンボジア・オーロムチェック小学校の新校舎建設がスタートしました。雨季に突入した今も、毎日6名の作業員によって順調に作業が進められています。この小学校に通う112人の児童たちが、新校舎の完成を待ちにしています。



2020 July

Vol.

101

2020.06.12 09:10

写真提供：シャンティ国際ボランティア会

新校舎建設のために、セカンドハンドでは300万円の支援を行います。この支援に寄付金を通じてご協力頂ける方は、ウェブサイトからPayPalにてご寄付頂くか、同封の払込取扱票をご利用頂き郵便局窓口にて振替口座までご送金下さい。

Contents

- 新型コロナウイルスの打撃
- Network
- Special Thanks

新型コロナウイルス(COVID-19)の打撃 カンボジア編

カンボジアでは、3月に入って感染者が急増し、カンボジア政府は外国人の入国や国民の移動を大きく制限する措置を講じました(6月末の現在も継続中)。政府による迅速な対策が功を奏し、状況は改善に向かっているとされていますが、日本以上に、新型コロナウイルスは貧しい人々を直撃し、セカンドハンドが連携する現地の支援団体も極めて苦しい状況が続いています。



KKEV プノンペン市 センソック地区



KKEVを通して奨学金支援をしている子ども達が住むセンソック地区のスラムは、路上で食べ物やお菓子の販売、タクシーやトukトukドライバーなどの仕事に従事する人々が多く、その日暮らしの生活をしています。自粛のため人々が外に出ない日が続き、収入が減少し、家族が毎日食べていくだけで精一杯な状況が続いています。学用品を購入する余裕はそもそもありません。この状況が続くと、子どもたちが物乞いやゴミ集めをせざるを得なくなり、学校に通えなくなってしまいます。KKEVとしても外部からの支援が大幅に減少し、存亡の危機に直面しています。



ホームランド バッタンバン州

NGO ホームランドを通してフォスター・ペアレント制度で支援している子どもたちの家庭は、元々収入が安定せず、日々の暮らしは精一杯。外出自粛のため、さらに厳しい状況に置かれています。建設作業員として働く親が多く、仕事がなくなり収入が途絶えています。あら家の家賃や日々の食費を払うことができず、子どもと一緒にプラスチックボトルやアルミ缶等のゴミ集めをすることで僅かな収入を得る家庭も出てきています。ホームランドのスタッフは定期的に家庭を訪問し、状況確認や、お米などの食糧・生活費の提供を行っています。また、子どもたちの健康面のチェックも行い、コロナ禍の中、手洗いの指導も行っています。困窮する子どもたちへの支援が何よりも求められています。



日本国内も厳しい状況の中ではございますが、カンボジアの連携団体と支援するカンボジアの貧しい人々の状況の改善のために、皆さまからのご寄付をお願いします。ご寄付の用途は、「教育支援」、「子どもの自立支援」、「女性の自立支援」、「指定なし」のいずれかをご指定ください。皆さまのご協力、よろしくお願ひいたします。



ラチャナ・ ハンディクラフト バッタンバン州

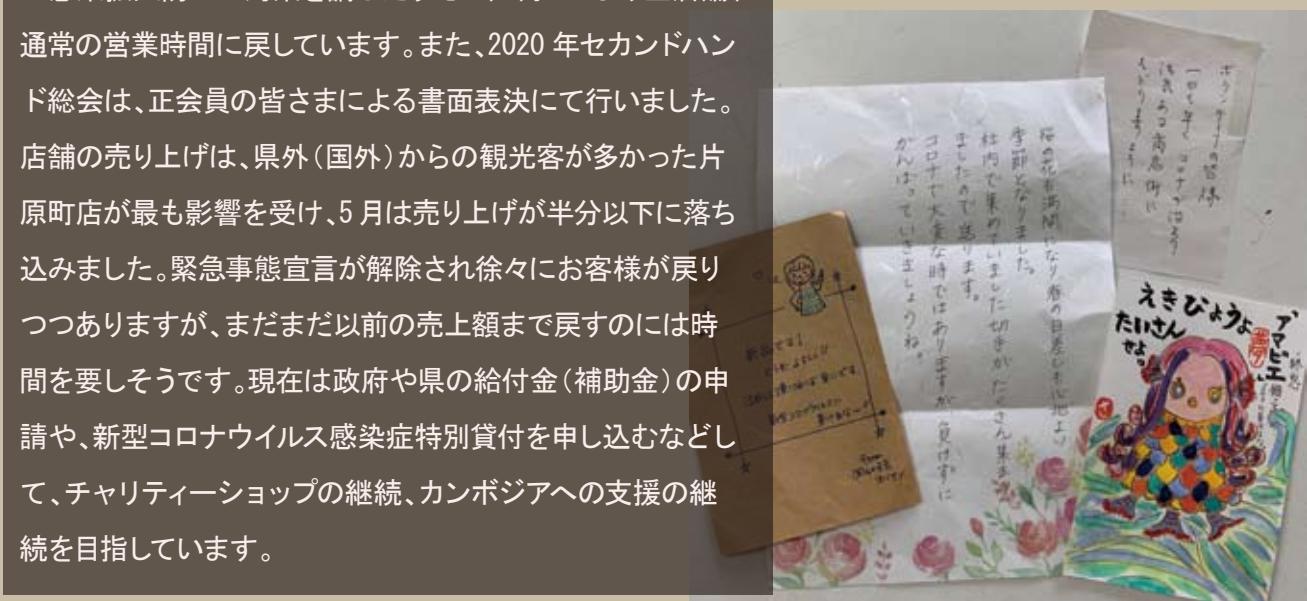
新型コロナウイルスのカンボジア経済への打撃は大きく、主要産業であるアパレル産業は注文の急減で工場の閉鎖が相次ぎ、外国人観光客が消えた観光業も苦境にあります。ラチャナ・ハンディクラフトも例外ではありません。商品の輸送が停止している国もありクラフト品の注文が半減し、雇用しているスタッフへの給与も削減せざるを得ない状況が続いています。セカンドハンドもこの夏の渡航ができず、商品の発注に大きな遅れがでています。



新型コロナウイルス(COVID-19)の打撃 セカンドハンド編

全国に緊急事態宣言が発動された4月・5月は、3つの店舗全てで営業時間を大きく短縮しました。その間、提供された布(はぎれ)を利用してボランティアスタッフが自宅で手作りマスクを製作し、店舗で格安で販売。マスク不足の中、多くのお客様に喜んでいただきました。レジに飛沫防止のビニールカーテンを設置し、スタッフのマスク着用、定期的な消毒等の感染拡大防止の対策を講じたうえで、6月1日より全店舗、通常の営業時間に戻しています。また、2020年セカンドハンド総会は、正会員の皆さまによる書面表決にて行いました。店舗の売り上げは、県外(国外)からの観光客が多かった片原町店が最も影響を受け、5月は売り上げが半分以下に落ち込みました。緊急事態宣言が解除され徐々にお客様が戻りつつありますが、まだまだ以前の売上額まで戻すのには時間は要しそうです。現在は政府や県の給付金(補助金)の申請や、新型コロナウイルス感染症特別貸付を申し込むなどして、チャリティーショップの継続、カンボジアへの支援の継続を目指しています。

自粛期間中、支援者の皆さまからは、たくさんのご寄付や提供品、そして励ましのお手紙を頂戴しました。多くの人々が大変な状況の中で、皆さまから心温まるご支援、ご協力を頂いておりますことに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。





リニューアルしたセカンドハンド通信 「Sambot」の反響

前号からリニューアルしたセカンドハンド通信「Sambot」について多くの反響を頂きました！「カラーになって経費削減とは思えないほど、立派な紙面！」「プロに作ってもらつたんだと思った！」「カラーになって読みやすくなつたよ」、などなど。いつもより多くのお手紙やお電話でのお問合せを頂くことができました。本当にありがとうございます。「カラーになったのに本当に経費削減になっているの？」という声もありましたので、ここで具体的な数字で経費削減のご報告をします！

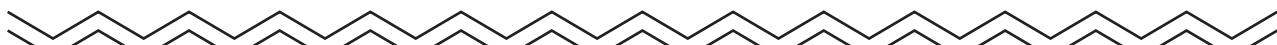
＜製作費(4000～5000部)＞

リニューアル前：約7万円



リニューアル後：約2万円

デザイン費の削減やページ数の減少により、経費を削減することができています。今後、こんなコーナーがあつたら良いなどのお声もお待ちしています♪



前号の訂正とお詫び

Sambot100号3ページのお知らせに掲載した内容に一部誤りがございましたので、ここに訂正し、お詫び申し上げます。

【誤】「香川県子ども未来応援ネットワーク(県社会福祉協議会)への支援」

→【正】「香川県子どもの未来応援ネットワーク(県社会福祉協議会)への支援」

お知らせ

JICA国際協力出前講座再開しました！

JICA国際協力出前講座は、実際に途上国で国際協力に携わってきた講師が生きた体験談を提供しています！今年度もセカンドハンドがJICA四国より受託し、コーディネートを行っています。新型コロナウイルスの影響で、4月5月は1件も実施できませんでしたが、6月より再開しています。国際理解教育や開発教育、SDGs、異文化理解、人権教育、平和学習など、様々なテーマでご活用いただけます！お気軽にご相談ください。出前講座のお申込み・お問合せは、セカンドハンド事務局まで！

レジ袋の配布について

プラスチック製レジ袋の有料化義務付けに伴い、2020年7月1日（水）よりセカンドハンド全店舗でプラスチック製レジ袋の使用を中止します。お買い物後、袋が必要なお客様には、紙袋のみ配布可能となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

物品提供の受付

秋物衣類：7月中旬～9月下旬

冬物衣類：9月中旬～1月下旬

※季節を問わないものに関しては、常時受け付け可

以下のものは、事務所や店舗での作業に使用します。ご自宅に余っているもの等ありましたら、ご提供ください！

コピー用紙（白・カラー、大きさ何でも）、裏紙、液体のり、スティックのり、トイレットペーパー、紙袋（特に大きいサイズ）、封筒（使用済み可、大きさ何でも）

未使用切手、書き損じハガキ、使用済み切手も募集中！

使用済み切手は、周りを5mm程度残して切り取ってセカンドハンドにお送りください！※消印は残さなくて結構です